

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	忠岡町公共下水道整備計画（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	忠岡町												
計画の目標	下水道整備の促進を推進することで、効率的、経済的に安全・安心、快適な生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	118	A	118	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を、96.7%（H27当初）から97.0%（H31末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道処理人口普及率（%）= 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人） 17,704人	97%	97%	97%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当初現況値：96.7%、中間目標値：96.8%、最終目標値：97.0%												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	管渠(汚水)	新設	湾岸北部処理区 汚水管	汚水管 =200mm L=280m	忠岡町						118		-
											小計						118		
											合計						118		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標の達成状況や事業効果の発現状況を確認し、評価の透明性・客観性・公正さを確保するためパブリックコメントを実施の上、事後評価を実施	令和2年度
	公表の方法 忠岡町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和元年度末の下水道を利用できる人口(人)/総人口(人) = 16,582 / 17,066 = 97.2% 汚水管整備により、下水道を利用できる人口割合が平成27年当初96.7%から令和元年度末97.2%に向上し、河川等の水質汚濁防止への効果発現に繋がり、生活環境の向上に寄付した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
今後の方針として、引き続き、河川等の水質保全や生活環境の向上を図るため、下水道整備の推進に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	97%
	最終実績値	97%

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	忠岡町公共下水道整備計画 (重点計画)		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	忠岡町

社会資本整備総合交付金
27341 忠岡町
 計画期間:平成27年度~平成31年度(5年間)
 一般平面図(汚水)

忠岡町公共下水道計画図(汚水)

基幹事業 

